

がんばれ! ちびっこ消防団



発行所 飯田市松尾公民館
編集人 松尾公民館広報委員会
印刷: 龍共印刷(株)

飯田市では、座光寺に続いて3番目となる「松尾少年・少女消防クラブ」の結成式が3月29日飯田広域消防本部で開催された。



松尾少年・少女消防クラブ結成式

4月18日、松尾地区まちづくり委員会主催の第2回松尾郷土芸能まつりが、八幡町旧街道と鳩ヶ嶺八幡宮境内で開催された。松尾地区の伝統芸能保存5団体、和太鼓2団体、水城カントリーボーイズなど、合わせて10団体が3カ所の公演ポイントを移動して演技した。各演技場では観客が迫力のある華やかな演技に見入っていた。

会場周辺の道路や駐車場では、豚汁や綿菓子、焼き鳥などの販売も行われ、フリーマーケットや射的などの出店が賑わった。また、緑ヶ丘中学校吹奏楽部・松尾小



学校金管バンドの演奏も行われ、祭りを盛り上げた。代田区の稚児踊りの子供たちと寺所区の天狗が「ハイタッチ」をして言葉を交わすなど、団体同士の温かい交流も見られた。

学校金管バンドの演奏も行われ、祭りを盛り上げた。代田区の稚児踊りの子供たちと寺所区の天狗が「ハイタッチ」をして言葉を交わすなど、団体同士の温かい交流も見られた。

結成式には松尾小学校の新2年生から新6年生までのクラブ員18人が出席し、桂稔消防長(新井区)から、任命書の交付を受け、併せて法被と帽子、クラブ旗、拍子木、防災かるたが贈られた。

クラブ員を代表して新6年生の宮澤翔君は「松尾地区の火災予防に、少しでも役に立てよう協力します」と



と力強く決意表明した。結成式終了後は、署内の見学や訓練の体験などを行った。このクラブ結成に際しては、昨年消防長に就任した桂さんから、仁木庄一前分団長に、

松尾地区でも少年消防クラブを結成したらどうかとの提案があった。そこで仁木さんが、まちづくり委員会と松尾小学校へ呼びかけたところ快諾を得た。今年1月に小学生に入会希望者を募った結果、男女合計18人

の申し込みがあり、今回の結成式を迎えた。村澤啓輔分団長は「長く続けて、予防消防の活動を中心に、松尾地区から広報、消防出初式参加などが予定されている。」

稚児と天狗が「ハイタッチ」 松尾郷土芸能まつり開催

この度、松尾公民館館長としてお世話になることになりました水城区の勝野薫です。昨年の3月に民間企業を退職し、現在は趣味で「真空管ラジオ再生工房」を立ち上げて古いラジオの再生と真空管アンプの製作を行っています。他には走る事が好きで毎朝のランニングと、時々行われるマラソン大会に参加しています。

4月より先人たちが築き上げてくれたこの歴史ある公民館の舵取りを任せていただきます。更に、公民館は地育力を向上させる実践的な場として機能しなければなりません。その第一歩として地域活性化の起爆剤となると思われる松尾の宝を発掘し、子供から大人まで地域を誇りに思えるような取り組みを考えていきたいと思っております。

松尾の人口
男子 6,143人
女子 6,918人
計 13,061人
世帯数 4,928世帯
5月末現在

自治振興センター 職員の変動

今年4月の市役所人事異動により新しく2人が着任。(転入)
○戸籍証明担当 岩山 明代

火災をなくしてもらえれば」と話した。今後の活動は、操法大会の見学、消防写生大会、秋の火災予防運動での地区内広報、消防出初式参加などが予定されている。

今年4月の市役所人事異動により新しく2人が着任。(転入)
○戸籍証明担当 宮下 泉
○保健師 小椋 直美 (子育て支援課)
(竜丘自治振興センター)

舵取りを任されて

松尾公民館・新館長 勝野 薫
この度、松尾公民館館長としてお世話になることになりました水城区の勝野薫です。昨年の3月に民間企業を退職し、現在は趣味で「真空管ラジオ再生工房」を立ち上げて古いラジオの再生と真空管アンプの製作を行っています。他には走る事が好きで毎朝のランニングと、時々行われるマラソン大会に参加しています。

更に、公民館は地育力を向上させる実践的な場として機能しなければなりません。その第一歩として地域活性化の起爆剤となると思われる松尾の宝を発掘し、子供から大人まで地域を誇りに思えるような取り組みを考えていきたいと思っております。

松風 新年度も始まり、そろそろ落ち着いた頃かと思う。毎年それぞれの役員決めどころも頭の痛いことであろう。▼任期も終わりに近づきほっとする間もなく、次の役が回ってくることも珍しくない。誰もがができることであれば、何の役も受けずに過ごしたいと願っているのだが、世の中そう甘くない。一役終わって次の役を受けると「好きでやっているでいいから」なんて言われる始末である。▼しかし渋々受けた役でもやってみると、案外おもしろい。こんなことをしていたのかと改めて感じることもあるし、やってみなければ分からないことも多い。役を受けるには気が重いが、それでも受けたからには「やるのはいい経験」と思い、役を楽しんで全うしようと思う。▼受けなければ出会うことのなかった人との出会いもある。自分の世界を広げるために、いろいろな人との出会いは大切である。自分を一回り、二回り成長させるために経験することは無駄ではない。「身体がひとつでは足りない」と思うのはきつくと充実しているからだろう。

平成27年度 まちづくり委員会 育成部 松尾公民館 各委員会の活動始まる!

活動方針

公民館は、憲法と教育基本法で定められた生涯の学びと教育を国民に保障する社会教育機関です。松尾公民館は長野県でも最初に設立された公民館の一つであり、飯田市の第1号公民館です。

区民運動会は昭和8年開始、成年式は昭和21年に始まり、進取の精神や、住みよい松尾・よりよい住民自治の実現を目指して65年余、みんなで努力してまいりました。

また、まちづくり委員会組織の中で、公民館は学習や交流を通じての人づくり、地域資源を活かした実践活動を行うっていくことで、公民館としての「役割」を果たしていきます。

したがって、松尾公民館の活動をさらに発展させ、開かれた活動の推進とともに、分館のさらなる活性化により、地域に根ざした活動展開と充実を図りたいと思います。



H26 松尾地区市民運動会

松尾公民館活動の目標

「地域に開かれ学びあう公民館」

- ・地域課題をともに学びあう
- ・地域の文化・体育振興、広報に努める
- ・地域に根ざした活動をめざす
- ・各事業を通じて地域の盛り上げを図りひいては地域の人材を育成する

総務企画委員会

—活動計画—

- ・公民館組織検討
- ・公民館研修会
- ・本館委嘱委員研修会
- ・公民館事業への協力

地区を盛り上げるために

総務企画委員長

平澤 勇治



松尾公民館総務企画委員長の平澤です。

日頃より区民の皆様には、公民館活動に対しご理解とご協力を頂き、感謝申し上げます。

松尾公民館がまちづくり委員会傘下の活動体制に

なつてから4年が経ちました。

総務企画委員会は、今年度から委員会の発足当初の指針でありました、松尾公民館の諮問機関としての役割を踏まえ活動することになりました。

最近の松尾の著しい情勢の変化を目的にいたしました時、分館の体制を考慮し、本館とどのように連携したら良いか再度検討する時期になったと感じられます。

公民館委嘱委員の勉強会をはじめ、公民館事業の検討をする中で、分館と公民館の繋がりがや地区の盛り上げのお手伝いができればと考えています。

分館活動の後押しとして、2回の分館役員研修会を計画しています。

分館役員の意見交流の場を設け、松尾地区が一体感をもつて活性化できるように応援したいと考えています。

区民の皆さんからもご意見を頂き、活動の参考にしたいと思います。

よろしくお願いたします。



多くの皆様のご参加を

体育委員長

竹折 睦夫



今年度、松尾公民館体育委員長を務めさせていただき、まず明区の竹折と申します。

皆様には体育委員会の活動に対しまして、ご理解ご協力をいただき感謝して



10月には松尾地区市民運動会を行います。今年度は松尾で運動会が始まってから80回目ということで、記念大会として競技種目を体育委員会で検討しています。

いずれにしても選手・観客・役員全員が楽しむことができ、盛大な運動会が開催できればと思います。

11月には分館対抗ふらばるるバレー大会を計画していきます。参加者に楽しんでいただくことも多くの方に競技に触れていただきたいと思

それぞれに大会に多くの皆様のご参加をよろしくお願いたします。

文化委員会

—活動計画—

- ・親子映画鑑賞会
- ・いいだ 人形劇フェスタ2015
- ・松尾地区成人式
- ・年賀状展
- ・文化祭
- ・松尾踊ってみよう会

精一杯がんばります

文化委員長

熊谷 吏花



松尾の皆様はじめまして。

今年度より松尾公民館文化委員長を務めさせていただきます。このことになりました八幡町の熊谷吏花と申します。

私が松尾に移り住ん



ら三十数年が経ち、この間PTA役員や地区の役員など、私にできることなら協力させていただいてまいりました。文化委員としては経験も浅く、委員長という大役をお受けし大変不安を感じています。しかし、多くの経験豊かな諸先輩方を始め地域の皆様のお力をお借りし、一人ではないと思いで精一杯努力させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、文化委員会の活動ですが、親子映画鑑賞会を7月4日(土)に予定しています。また、いいだ人形劇フェスタや文化祭なども計画しています。特に文化祭では、多くの皆様楽しんでいただけたら幸いです。

企画内容について文化委員会で協議してまいります。

皆様からご意見をいただきながら文化活動のさらなる充実を図ってきたいと思っておりますのでご理解とご協力をお願いいたします。

体育委員会

—活動計画—

- ・ニュースポーツ講習会
- ・分館対抗 ニュースポーツ大会
- ・松尾地区市民運動会
- ・分館対抗ふらばるるバレー大会



27年度松尾公民館活動がスタートしました。広報委員会は、主な活動として年4回まつお新聞を発行しています。松尾公民館は、「地



情報をお待ちしています
広報委員長
松原 倫子

広報委員会

—活動計画—

- ・まつお新聞231号 (7月1日発行)
- ・まつお新聞232号 (10月1日発行)
- ・まつお新聞233号 (1月1日発行)
- ・まつお新聞234号 (3月31日発行)

域に開かれ学びあう公民館」を目標に、まちづくり委員会の一組織として、地域交流の場である分館の後押し、地域課題や生活課題に向かい合うことを重点事業としています。私たちは、その後押しをするため、共に学びあい、地域を盛り上げていきながら、親しみやすい新聞、みんなに読んでもらえる新聞づくりに取り組んでいきたいと思っています。新聞に取り上げてほしいことや物、人などの情報をお持ちの方は松尾公民館まで一報をお願いいたします。また地域の行事などに、広報委員がお邪魔することがあります。その際には気軽に声をかけてください。なお毎年2月に行われる松尾地区文化祭では過去60年分のまつお新聞の展示や新聞に載せられなかった写真の展示を行っています。ぜひお出かけください。



平成27年度 分館長

公民館活動は多くの地区民の皆様の協力なくしては成り立ちません。社会学者レイ・オルデンバーグは「サードプレイス(第3の場)」があつてこそ人間として心豊かな生活ができること訴えました。その条件は、①地位や身分、年齢に関係なく誰でも受け入れられる②主たる活動は楽しい会話③そこには常連がいて、



分館長会長
桐生 辰男

分館と公民館の橋渡し

百万一心のつなぐ

新来者と常連の交流が場に活力を与えている。まさしく公民館活動はこうした絆を深める絶好の場です。行事を行うたび分館役員と協議を重ね、各種団体にも協力を願いながら、多くの区民を結集していきたいと思っています。少子高齢化が進み、公民館活動も今後ますます厳しい局面を迎えると思います。近い将来、規模の縮小を再検討するか行事の開催そのものを検討する時が来ると思いますが、「百万一心」のごとく、関わり合う全ての皆様の衆知を一つにして、力を合わせ愛着を持って住み続けられる地域づくり、人づくりの一翼を担っていきます。

分館役員研修会

本音で意見交換



6月3日、松尾公民館で分館役員研修会が分館役員三役と公民館の各委員会正副委員長の参加で行われた。これまでの役員研修会は講師を依頼し講演会を行ってきたが、今回は「情報交換会」。主催の総務企画委員会の発案で「分館活動での悩みや意見を率直に語ってほしい」と、初めての試みとして実施された。テーマは①分館活動の悩み ②本館への要望で、4グループに分かれて意見を交換した。参加者からは「役員の出選や女性の登用に苦心している」「本館と分館

の行事数を合わせるとかなりの数になり、人・時間・予算のやり繰りが大変」「運動会の内容の検討を」等の意見があり、具体的な対策案に聞き入る様子もあちらこちらで見られた。最後に平澤勇治総務企画委員長から「貴重な意見を多数聞くことができました。本館もこれを参考に、分館と協力し合っ活動していきたい」と挨拶があった。参加者からは「他の分館の悩みに共感した。有意義だったので、定期的に情報交換会をしてほしい」との声が聞かれた。

平成27年度 公民館役員名簿

	分館長	副分館長	副分館長	分館主事	文化委員	体育委員	広報委員
上 溝	佐々木 浩	松田 成雄	宮下 弘子	久保田光明	別所 映子	北澤 孝好	吉川 康史
久 井	関島 孝幸	丸山 正敏		丸山真由美	平栗 信吾	片桐 慶蔵	塩澤 秀明
水 城	桐生 辰男			片桐 善男	勝又 宏和	田畑 清志	川上 利幸
新 井	康野 公則			丸山 基治	森本 武彦	高階 広宣	今牧 一宏
寺 所	鋤柄 富男	麦島 泰彦		清水 光雄	筒井 泰隆	棚田 義典	酒井 祐幸
明	石原 茂	松田 隆彦		三浦 新治	土井 雅彦	平栗 節夫	木下 知代
清 水	福島 脩			竹村 清海	藤本 泰夫	青島 史武	宮脇 忠良
城	澤柳 康彦	木下 雅夫	久保田秀樹	市瀬 博夫	宮内 清彦	白澤 智之	伊藤 俊光
八幡町	星野 立成	篠田 治博	水野 邦夫	鎌倉 豊	中島 資郎	小澤 英文	伊藤 秀夫
代 田	奥村 和徳			平松 正好	井上 悦孝	湯澤 諭	松下古津絵
毛 賀	赤羽 宗勝	礪石 孝夫		土屋 幹雄	多田井 清	三浦 智生	古瀬 澄夫
常盤台	吉井 準二			木下 勝義	北澤 正康	丸山 高光	村山 博道

館長委嘱

文 化	◎熊谷 吏花	○明石 茂樹	○塩澤りえ子	丸山 基治	酒井 和久	北原季子	
体 育	◎竹折 睦夫	○森下 廣一	○平栗 理	山中 由美	小澤由美子	松倉 進一	浅井 晃
広 報	◎松原 倫子	○金澤 志保	○平栗 猛	平澤 淑子	伊藤 秀夫	代田 和信	松下古津絵
総 務	◎平澤 勇治	○伊藤 俊光	○池田 稔梨	奥村 和徳	塩澤 一友		
企 画	早川 雅司	片桐 眞樹	福島由美子	丸山 香織			

スポーツ推進委員 田中 利治 竹下 広志 錫美美智代 前川 正博 ◎委員長 ○副委員長

◎ご意見募集
まつお新聞に関してご意見をお寄せください。
松尾公民館
TEL 2210091

松尾図書館

(公民館2階)

開館日 水曜 午後1～5時
土曜 午前10～午後5時
日曜 午後1～5時

本のリクエストも受けつけています。

公民館の
主な行事予定
(7月～9月)
【7月】
4日(土) 親子映画鑑賞会
18日(土) ラフティング
体験教室
【8月】
4日(火)～9日(日)
いい大人形劇
フェスタ2015

進まない道路改良が課題か

まちづくり委員会総会開催される

平成27年度松尾地区まちづくり委員会第1回総会が、5月13日松尾公民館ホールで約70人が出席し開催された。総務部、地域振興部、公民館育成部などから、平成26年度事業報告と決算報告があり、引き続き平成27年度事業計画案と予算案が読み上げられ、すべての議案は原案どおり承認された。

質疑応答では「鼎地区などと比較して、松尾地区はなかなか道路改良が進まない、早急に取り組んでもらいたい」と発言があり、まちづくり委員会小木曾会長から「道路改良については市への要望から2年程度経過しているため、市・県への要望活動をしていきたい」と回答があった。

小木曾会長あいさつ



27年度のまちづくり委員会事業が始まりました。すでに目玉のひとつである、第2回「松尾郷土芸能まつり」が4月18日(土)に開催され、12地区中10地区から

出演いただき賑やかな催しとなりました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

次に、慈光松尾保育園跡地を公園とする工事が進められており、今年度半ばには完成する予定です。園内をまちづくり委員会が整備し、松尾小学校児童が主に使用する土俵を作るように準備を進めています。子供さんたちが相撲に励み、体や心を鍛える場となることを大いに期待しています。

平成27年度 松尾地区のまちづくり 重点目標

◎みんなが心と力を合わせる元気なまちづくり

- ・まちづくり委員会を中心とした多様な主体が連携協力した事業の実施
- ・適切な情報伝達と情報共有による地域活動への参加意識の高揚
- ・地域の人と資源をいかした元気の出る取り組みの推進

◎安心して暮らせる安全なまちづくり

- ・近隣地区との連携による内水排除対策や防災体制の強化
- ・秩序あるまちづくりのための土地利用計画及び道路整備計画の策定
- ・地域安全大会を通じた安心安全な地域づくりの推進

◎子どもから高齢者まで健やかに暮らせるまちづくり

- ・「地域の子どもは地域で育てる」ための教育支援の推進
- ・「心のふれあいを求めて」あいさつ・みまもり運動の推進
- ・「生涯現役」のための健康福祉事業の推進

このほか、グリーンベルト保全事業につきましては、八幡山、代田山の間伐・除伐事業を昨年度実施し、今年度は、妙見山、毛賀の山林保全活動について具体的な検討を進めて参ります。

その他の各部の活動も例年のように展開する予定です。

大勢の区民の皆様が積極的に参加し、交流を深めていただきますようお願い申し上げます。

平成27年度 重点事項 活動計画

まちづくり委員会(本会)

【重点事項】

- ①グリーンベルトの保全
- ②慈光松尾保育園跡地の公園等整備の実施
- ③国道151号線の渋滞解消
- ④産業道路(市道1-53号線)を活用した広域道路網の検討
- ⑤内水排除対策
- ⑥防災対策の確立(地域防災計画の策定)

【活動計画】

- ①総会 年2回開催
- ②企画会議 毎月7日開催
- ③推進会議 毎月20日開催
- ④本会事業 学校支援ボランティア事業、やらまいか松尾まちづくり活動助成事業、慈光松尾保育園跡地の公園整備の実施
- ⑤その他 研修事業、飯田市まちづくり委員会連絡会への参加、近隣まちづ



H27 まちづくり委員会総会

平成27年度 推進会議 役員



役職名	備考	氏名	地区
会長		小木曾博人	毛賀
副会長	総務部長兼務	岡田 明	久井
副会長(会計)	代田区長兼務	宮澤 直人	代田
公民館長	公民館育成部長兼務	勝野 薫	水城
総務部副部長		酒井 悦子	久井
総務部副部長		菅沼多佳子	明
地域振興部長	八幡町区長	松村 幸一	八幡町
生活安全部長		松山 彦志	上溝
交通安全部長		鈴木 幹夫	上溝
環境衛生部長		窪田 利光	常盤台
健康福祉部長		米山壽美人	代田
青少年健全育成会長		松澤 秀明	代田
地域振興部	上溝区長	別所 弘司	上溝
地域振興部	久井区長	中山 明	久井
地域振興部	水城区長	塩澤 良明	水城
地域振興部副部長	新井区長	丸山 貞夫	新井
地域振興部	寺所区長	宮澤 芳明	寺所
地域振興部	明区長	中村 茂男	明
地域振興部	清水区長	佐々木頼勇	清水
地域振興部	城区長	熊谷 昭夫	城
地域振興部副部長	毛賀区長	木下 秀文	毛賀
地域振興部	常盤台区長	伊藤 勝二	常盤台
財産区管理委員長	総務部	久保田康彰	上溝
相談役	市議会議員	村松まり子	八幡町
相談役	市議会議員	森本 政人	新井
相談役	市議会議員	木下 徳康	毛賀
特別推進員	消防団第5分団長	村澤 啓輔	城
特別推進員	日赤奉仕団松尾分団長	前沢 節子	城
特別推進員	松尾地区民生児童委員協議会長	清水 正則	明

総務部

【重点事項】

①鳩ヶ嶺八幡宮紅葉ライトアップ事業

②グリーンベルトの保全

【活動計画】

- ①鳩ヶ嶺八幡宮紅葉ライトアップ事業の実施
- ②グリーンベルトの保全管理活動
- ③松尾地区財産区有林の管理(小学生の区有林見学)



H26 紅葉ライトアップ事業イベント

健康福祉部

【重点事項】

①松尾地区のまちづくり重点目標と福祉健康の基本理念にある、地域に住まう全ての住民が、安心して健やかな生活が出来る環境と優しさのある地域社会づくりを目指して、

【活動計画】

- ①社会福祉委員会 ふれあいサロンや敬老福祉事業、見守り活動、一人暮らし高齢者のふれあい昼食会や

【重点事項】

②地域における福祉健康活動を積極的に展開するため、研修会等の開催を通じて、資質の向上に取り組む

③健康福祉及び地域住民の健康の増進を図る

【活動計画】

- ①社会福祉委員会 ふれあいサロンや敬老福祉事業、見守り活動、一人暮らし高齢者のふれあい昼食会や

生活安全部

【重点事項】

- ①防火活動
- ②防犯活動



H26 一人暮らし高齢者ふれあい昼食会

交通安全部

【重点事項】

- ①交通安全の推進のための啓発や活動
 - ②交通安全全般
- ①交通安全の推進のための啓発や活動、交通安全啓発事業、交通安全教室事業



H26 松尾の子どもは松尾で育てる住民大会

平成26年度 まちづくり委員会会計決算(概要)

Table with 3 columns: 項目, 金額, 説明. Includes sections for 収入の部 and 支出の部.

Table with 3 columns: 項目, 金額, 説明. Details the 支出の部 (Expenditure) section.

項目ごとに1万円単位に四捨五入しているため、各項目の計は合計と一致しないことがあります。歳入総額5,119万円-歳出総額4,772=347万円(次年度繰越金)

環境衛生部



H26 保育園での交通安全教室

【重点事項】 ①ごみの分別と出し方の徹底、廃棄物の減量、リサイクル

②交通安全全般 交通安全対策事業、交通安全研修事業 ③その他 啓発活動、学校教育機関等が開催する交通安全教室への協力、催事等への交通警備の協力、消防機関及び警察機関等への協力



H26 天竜川堤防美化活動

②環境美化 ③河川浄化 ④公害防止 【活動計画】 ①ごみの分別と出し方の徹底 廃棄物の減量、リサイクル、ごみ集積所管理事業、リサイクルステーション管理事業、3R推進事業の実施、指導者研修、啓発活動 ②環境美化 ごみゼロ運動、全市一斉水辺等美化活動 ③河川浄化 天竜川・毛賀

地域振興部

④公害防止 井戸水(一般飲料水)水質検査の斡旋、不法投棄防止対策活動

【重点事項】 ①道路・水路等の改良補修の促進 ②内水排除対策の推進 ③土地利用計画の策定 ④組合未加入者の加入促進 ⑤活力ある地域づくり 【活動計画】 ①道路・水路等の改良補修の促進 松尾地区重点箇所について市・県への要望、市担当部局との懇談会の開催、重点路線市道188号線、市道1-53号祝沢線の改良促進建設促進、国道256号歩道改良及び安全対策の促進、

公民館育成部

【重点事項】 ①公民館 ②住民交流の場である分館活動の後押し ③松尾の地域課題や生活課題を学ぶ「松尾セミナー」の充実 ④松尾地区の文化・体育・広報活動のさらなる振興 ⑤まちづくり委員会の中で公民館が果たす役割としての学習と実践 ⑥各種団体との交流・連携・支援 ◆育成会 ◆心身ともにたくましく健康な青少年の育成 ①子供たちを健全に育てるための活動の場の提供 ②あいさつ運動の推進(小学生を中心に)

①道路・水路等の改良補修の促進 ②内水排除対策の推進 ③土地利用計画の策定 ④組合未加入者の加入促進 ⑤活力ある地域づくり 【活動計画】 ①道路・水路等の改良補修の促進 松尾地区重点箇所について市・県への要望、市担当部局との懇談会の開催、重点路線市道188号線、市道1-53号祝沢線の改良促進建設促進、国道256号歩道改良及び安全対策の促進、



H26 育成会行事 川の生き物をさがそう

※公民館の活動計画は本紙2・3面に

③関係機関団体との連携・協力 ◆育成会 ◆松尾少年スポーツクラブ等の育成及び活動支援 PTA活動・地区活動への協力、青少年健全育成会特別事業 ②行事部 育成会主催の文化的・体育的行事、松尾地区文化祭 ③教養部 あいさつ運動の推進、松ぼっくりの池の管理、本会会計 ④広報部「育成会便り」の発行



H27 井水の視察

⑥その他 自主防災組織の強化と防災備品の共同購入の推進、各区組織の見直しや各区役員のあり方検討ほか

組合に加入しましょう ~住みよい地域づくりのために~

飯田市は平成26年12月、未加入世帯を対象にアンケート調査を行った。組合に加入しやすい環境をつくるため、松尾地区まちづくり委員会でも未加入者の具体的な意見が今後活かされることを目的に、意見の取りまとめを行った。

その結果、加入しない理由として「将来転居の予定がある」が最も多く、ついで「地域行事や役員が負担」「必要を感じない」「会費が負担」「人間関係が不安」「仕事上、時間が合わない」などが挙げられた。加入してなくて困ったことや不安なこととして、「災害時にどうしたら良いか分からない」「ごみ収集のルールが分からない」などが挙げられた。

アンケートに寄せられた質問 Q&A

Q・アパートでも加入できるのか。独り住まいの場合は? A・アパートの方も多数加入いただいています。また、独り住まいの方も、組合に加入し隣近所と知り合うことで、災害時お互いの状況が分かり、スムーズな救助活動につながります。 Q・作業や行事に参加できない。また、加入しても役員などを押し付けられないか不安。 A・それぞれできることにご協力いただければと考えます。決して押し付けにはなりませんのでご安心ください。

Q・今までに組合加入の誘いが無い。 A・ぜひ松尾まちづくり委員会事務局までご連絡ください。ご都合の良い時にコーディネーターが説明にうかがいます。 Q・会費はどのくらいかかるのか。 A・松尾地区まちづくり委員会の会費は1戸当たり年間6,000円です。区・組合の会費はそれぞれの区や組合で異なります。お問い合わせいただければ詳細をご案内いたします。

松尾地区まちづくり委員会では「まちづくり活動は、地域に共通する様々な課題をみんなで協力して解決し、安全で安心な住みよい地域をつくることを目的としています。詳しいパンフレットもありますので、連絡をいただければ地区のコーディネーターが自宅に説明にうかがいます。ぜひ組合に加入してください」と呼びかけている。

組合加入についての問い合わせは 松尾自治振興センター内 松尾地区まちづくり委員会事務局 TEL22-0091まで

交通安全部の功績 認められる

交通安全の推進のための啓発や活動を重点目標としているまちづくり委員会の交通安全部が、多年にわたる交通安全の確保に尽力した功績が認められ、飯伊交通安全協会会長・飯田警察署長の連名により表彰された。

交通安全部では、一昨年度から構想を練り、昨年度の事業として交通安全啓発ビデオ制作、各区にDVDを配布したほか、交通安全大会や松尾地区文化祭で上映会を行った。 鈴木幹夫交通安全部長は活動報告の



中で「制作したビデオは、すべて松尾地区内で撮影し、松尾地区関係者の出演による松尾オリジナルとなっており、身近で愛着を持って見ることが出来る。積極的に交通安全ミニ教室などで活用していきたい」と述べている。

子供たちを 健全に育てるために

4月6日、松尾少年スポーツクラブの結団式が松尾小学校体育館で行われ、空手やダンス、キンポールクラブなど全12団体の部員や代表者が今年度の意気込みを確認し合った。



どうなる？年番制



鳩ヶ嶺八幡宮の秋季例大祭は年番制の下、区内の氏子11地区が持ち回りでその任に就き、毎年盛大に行われている。年番を担う区は、祭りを成功裏に終えることを第一に多くの時間と労力を費やして責務を果たしている。

この年番制も早20年となることから、制度の在り方について各方面から再考を望む声があり、まちづくり委員

会において一つの課題として協議が行われている。2月4日には秋季例大祭年番制度検討会議が行われ、平成26年度にまとめられた提言を基にしたモデル案に対してのアンケートを採るなど意見の取りまとめをした。しかし各区における意見は隔たりが大きい。今後見直しは検討部会を置き、細部にわたっての話し合いが持たれることとなった。

当面は現行の持ち回り制を継続することが前提となるようだが、今後は少子高齢化による影

やまびこマーチ

親はヘトヘト、子は元気

第29回飯田やまびこマーチが4月25、26日に行われた。例年小学校で行われている親子レクに代わるPTA行事として6年生とその家族230人が「PTA8キロコース」に参加した。

飯田市中央公園をスタートし、上郷黒田人形浄瑠璃伝承館、かざこし子ども森公園などを経由し、休憩昼食をとりながら、子供たちは最後まで「元気よく、大人はばて気味になりながらもゴールを



元気よくスタート

結団式の後、会員募集のための公開練習が行われた。剣道部に入りたいと見学に来た林真継君(小3)は、さっそく竹刀を持ち、素振りや胴打ちの指導を受けた。「入ったら、強くなるためにがんばりたい」と話していた。青少年健全育成会では今年度より育成会提案のものとして行われる予定だ。

参加した保護者は、「親子遠足のような気持ちで参加したが、もうヘトヘトです。これだけ歩いて元気な子供たちにたくましさを感じました」と話した。

婦人会も協力

チエックポイントとなった松尾公民館では、婦人会が手作りの漬物やお茶などで参加者を激励した。



「これもうまいんだに」

ふれあいひろば

◆ニュースポーツ講習会
5月10日、松尾小学校で各分館代表者が参加し、ニュースポーツ講習会が行われた。講習会は、ペタンク・囲碁ボール・キンポールの3種類。キンポールの初めて行う人が多く、ルールに戸惑いながらもチームプレーの楽しさを実感していた。



キンポールは意外とおもしろい

▼ツアー・オブ・ジャパン
5月21日、国内最大級の自転車ロードレース、第18回「ツアー・オブ・ジャパン」が晴天の下開催された。南信州ステージは10周年



松尾小学校 教頭 曾我佳伸さん (50歳)

人物さんぼみち

107 鼎で生まれ育ち、現在松尾小学校の教頭を務める。小学4年から兄の影響で始めた剣道も、今では5段の実力の持ち主。坂城中学校や、松代中学校が剣道で全国大会に出場するようになったこの顧問で「松代に行ったらばかたたい」。



小学生の声援を受けて

定された戦国城下町を満喫した。道中では、参加者同士の会話も弾み、心が和む探勝会となった。▼遊休農地活用事業
昨年度まで行われていた「まけるな農園」に代わる事業として、「味噌作り講座」が始まった。6月27日は約35人の参加者が大豆作りの準備を行った。▼松尾サイエンススクール
第1回サイエンススクールが6月27日公民館で行われた。内容は「サイエンスショー」と「ホバークラフトを作ろう」。この日、スクールの開催を知らせるため新調したのぼり旗が初披露された。

松尾のいいところ探し

活性化の起爆剤に

昨年、南信州広域連合は「わがまちの『守るべきもの』」を選出、飯田市では40項目が挙げられました。では、わが松尾の「守るべきもの」は？

広報委員会では昨年来企画を温めてきましたが、これから1、2年をかけて「松尾のいいところ」を皆様から募集していきたいと思っております。地域の資源(もの・人)を発掘することが、将来的に松尾の文化・経済の活性化につながり、愛着を持って住み続けられる地区づくりの一助になると考えるからです。松尾の「いいところ、いいもの、いい人」の情報をお寄せいただきたいのはもちろん、どのような方法での選出がよいのか、アイデアもどしどしお寄せください。